

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

(羽咋市)立(羽咋小)学校

GIGA校内研修推進リーダー(川崎 利行)

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果

・研修や実践交流を通して、他の先生方の実践を取り入れた
り、様々な機能を試したりすることで、指導力が上がっていく
手ごたえを感じている教員が増えてきた。
・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の要素を意図的に
授業に組み込むことで、授業改善につながり、児童に付けた
い資質・能力を育てていくことができた。

課題

・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に
向けた授業づくりをさらに進めていく必要がある。
・「個別最適な学び」の2つの要素である『指導の個別化』と
『学習の個性化』についての理解を十分にすることがある。

校内研修のアイデア

①「個別最適な学び」の充実を図る。

- ・『指導の個別化』を実現するためのICTの活用法や指導法を全体で研修する。
- ・職員室の掲示板にGIGAに関する実践交流コーナーを設ける。

②Chromebookを活用した情報交換をさらに進める。

- ・ICT活用の授業の予定を一覧にし、気軽に授業参観を行えるようにする。(Gマーク&Hマーク)
- ・参考にしたい授業を動画に撮り、情報を共有する。(GIGALレポ)

③ニーズに応じた校内研修を行う。

- ・教員アンケートを実施し、要望を募る。
- ・教員と児童の実態調査を行い、さらなる推進につなげる。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

○教員の目標

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」が往還的につながっている授業ができる。
- ・「個別最適な学び」の『指導の個別化』と『学習の個性化』の意味を理解し、意図をもって授業を行うことができる。

○児童の目標

- ・ICTを活用し、自ら進んで探究する。
- ・学習方法を自分で選択し、目的をもって探究する。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	学校研究ビジョン伝達[全体] GIGA推進会議[GIGA推進チーム]	山岸 推進チーム	研究全体会
5月	GIGA研修①「今年度の取組について」[全体] 研究授業[全体]	川崎 今井	計画訪問A
6月	GIGA研修②「校内タイピング検定」[全体→部会] GIGA強化事業動画撮影[部会]	松本 中村	
7月	GIGA研修③「(講師招聘)」[全体]	川崎	
中間 目標	・各教員がGIGAの実践を、掲示板や研修を通して2回以上紹介する。(GIGAコーナー&GIGALレポ)		
8月	GIGA研修④「ハピネス・アカデミー」[若プロ&希望者]	松本・辻	
9月	研究授業[全体] GIGA研修⑤「リーダー研修指示伝達」[全体]	山岸 川崎	
10月			
11月	GIGA研修⑥「(未定)」[全体]	推進チーム	
12月			
中間 目標	・児童が「GIGAブック(仮)」を作成し、自分にとってICTを活用した最適な学習方法を選択する。 ・教員がICTを活用した授業を行い、その頻度を1学期以上にする。(Gマーク&Hマーク)		
1月	GIGA研修⑦「ハピネス・アカデミー」[若プロ&希望者]	松本・辻	計画訪問C
2月	公開研究会[全体] 若プロ実践報告[若プロ]	山岸・川崎 ・辻 若プロ	GIGA強化事業公開研究会
3月			